

## 必修領域に関する関係者の意見・感想

▲改善、勘案を要する意見・感想

		受講者(教員)	講習開設者(講師、大学等)	教育委員会
必修領域に関する関係者の意見・感想	時間数や日数について	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲2日間を土日に行うのは非常に負担(長期休暇外の場合)</li> <li>▲12時間は長い。選択を増やして欲しい</li> </ul>	-	-
	必修領域の内容や範囲について	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲講習の内容が多く、消化できない</li> <li>▲扱う内容が多岐にわたり、内容が薄い</li> <li>▲教育センター等の研修と重複している</li> <li>●省察、振り返りの機会となり、良かった</li> <li>●特別支援教育や最近の子どもの変化が分かり良かった</li> <li>●日々の業務に追われるため、国や県の動向を確認でき良かった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲内容が広範囲で中途半端にならざるを得ない</li> <li>▲全校種の共通内容のとらえ方が難しい</li> <li>●危機管理など最新の内容は好評である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲発達障害児の指導法等、現代の喫緊的課題は必ず扱うべき</li> <li>▲現場教員は現状に追われているため、政策的なことも必修で扱うべき</li> </ul>
	対象者について	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲幼稚園教員のための内容を十分に取り扱い欲しい</li> <li>▲幼稚園は分けて開設して欲しい</li> <li>▲対象が多岐であるため、内容が薄い</li> <li>●他校種教員との意見交換は有意義だった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲受講者が多岐で、一般的内容になる</li> <li>▲幼稚園教員には難しい</li> <li>▲対象者を分けるべき</li> <li>▲受講者の知識・経験の差が大きい</li> <li>●異校種交流の貴重な場である</li> </ul>	-

※更新講習を開設した大学の報告書やアンケート等をもとに、文部科学省で抽出し、任意にまとめたものである。